

## 充電器 (EC-E6002)



ユーザーマニュアルは以下にてご覧いただけます。  
<https://si.shimano.com>

### 重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方向けのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。
- 製品の分解、改造はおこなわないでください。

**安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しくご使用ください。**

### 安全のために必ずお守りください

交換作業を必要とする事項は販売店または代理店へご相談ください。液もれ、発熱、発火、破裂などによるやけどやけがを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

#### ⚠ 危険

・充電器を分解/改造しない。感電およびけがの原因となります。

・充電は当社指定のバッテリーと充電器の組合わせでおこない、当社指定の充電条件を守る。

非充電式バッテリーは充電しない。

発熱、破裂、発火の原因となります。

・所定充電時間を2時間超えてもなお、バッテリーの充電が完了しない場合は、直ちにコンセントを抜いて、販売店へ相談する。発熱、破裂、発火の原因となります。

- 充電器をぬらさない。ぬれた状態や内部に水があると火災、発火、発熱、感電の原因となります。
- ぬれた状態またはぬれた手で触ったり持ったりしない。感電の原因となります。
- 充電器を布などで覆った状態で使用しない。熱がこもってケースの変形や、火災、発火、発熱の原因となります。
- 充電器は指定の電源電圧で使用する。指定以外の電源電圧を使用すると、火災、破壊、発煙、発熱、感電、やけどの原因となります。

#### ⚠ 警告

- コンセントの抜き差しは必ず電源プラグを持つ。電源プラグを持たないと、火災や感電の原因となることがあります。下記の症状が見られた場合は使用をやめて、販売店に連絡してください。火災、感電の原因となります。
  - 電源プラグが熱い、焦げ臭い、煙が出ている。
  - 電源プラグに接触不良がある。

- 雷が降り出したら、本機の金属部やACアダプターなどの電源プラグにふれない。落雷すると、感電の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 ～ 240 V以外での使用はしない。たこ足配線などで、定格を超えるなど、発熱による火災の原因になります。

- 電源コードやプラグを破損するようなことはしない。(傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、束ねたりしない。) 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。
- 市販の海外旅行用電子変圧器 (トランスコンバーター) は使用しない。充電器が故障することがあります。
- 電源プラグは必ず根元まで、確実に差し込んで使用する。火災の原因になります。
- プラグの抜き差しは水にぬれた状態でおこなわない。感電のおそれがあります。もしプラグ内がぬれた場合には乾燥させた後に押ししてください。

- 充電は水のかかる場所や湿気の多い場所、屋外ではおこなわない。火災、発火、発熱、感電の原因となります。
- 自転車がバッテリーを取付けた状態で充電する場合は、自転車を移動させない。充電器の電源プラグがコンセントに根元まで差込まれていない状態になるおそれがあり、火災の原因になります。

#### ⚠ 注意

・充電器およびアダプターが損傷していないか、特にコード、プラグおよび筐体を定期的に確認する。充電器およびアダプターが損傷している場合、販売店または代理店の修理が完了するまでは絶対に使用しないでください。

・この製品は、安全責任を持つ人による監督や、製品の使用指導のもとで使用する。子供を含めて身体的、感覚的、精神的能力が減少している人、または経験や知識のない人には使用させないでください。この製品のそばで子供を遊ばせないでください。

- お手入れをおこなう際は電源プラグをコンセントから、および充電プラグをバッテリーから抜いておこなう。感電の原因になります。
- 高温になった充電器に触らない。やけどのおそれがあります。
- 温度が上昇した充電器に長時間ふれない。低温やけどのおそれがあります。
- 充電中の製品温度は40 ～ 70℃になる場合がありますが、異常ではありません。
- 充電器を使用する前に、充電器、バッテリー、およびバッテリーを使用している製品全ての取扱説明書および警告マークをご確認ください。

### 使用上の注意

**充電は、雨、風の当たらない屋内で実施してください。**

- バッテリーの充電可能な温度範囲は0 ～ 40℃です。範囲外の温度では充電器が作動せず、エラーを表示します。(充電器のLEDランプが点滅します。)
- 屋外および多湿環境では使用しないでください。
- 本体を床などのほこりのある場所に置いて使用しないでください。
- 本体を机などの安定した場所に置いて使用してください。
- 本体やケーブルの上にものを置いて使用しないでください。また、カバーで覆ったりしないでください。
- ケーブルを束ねて使用しないでください。
- 持ち運び時にはケーブルを持たずに本体を持ってください。
- ケーブルおよび充電プラグに過度なテンションをかけないでください。
- ケーブルの破損を防ぐため、保管時にケーブルを本体に巻付けることは避けてください。
- 本体を洗浄、各種洗剤を使用した拭き取りはおこなわないでください。
- この製品のそばで子供を遊ばせないでください。
- 自転車がバッテリーを取付けた状態で充電する場合は、充電器のコードに足などを引っ掛けないように気をつけてください。けがおよび自転車の転倒による製品の破損につながるおそれがあります。
- 自転車がバッテリーを取付けたまま直接充電する場合は、以下のことに気をつけてください。
  - 充電中はバッテリーマウントからバッテリーを取出さないでください。
  - 充電器を取付けたまま走行しないでください。
- 充電完了後は必ず充電ポートのキャップを開けてください。充電ポートに泥やほこりなどの異物が付着すると充電プラグを差込めなくなるおそれがあります。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。
- 最大限の性能を得るために、シマノ製の潤滑剤とメンテナンス製品を強くお勧めします。

**充電はバッテリー残量によらず自由におこなえますが、以下の場合、満充電まで一気に充電してください。**

- 購入した状態ではバッテリーは満充電されていません。走行する前に必ず満充電まで充電してください。

バッテリーを完全に放電しきった際は、速やかに充電してください。そのまま放置した場合、バッテリーの劣化が進行し、使用できな

くなる場合があります。

- 長期間自転車で乗らない場合は、バッテリー残量が約70%の状態自転車を保管してください。また、完全放電しないように半年に1度充電してください。

- 使用環境温度範囲外での使用は、動作しなかったり性能劣化の原因となりますので避けてください。

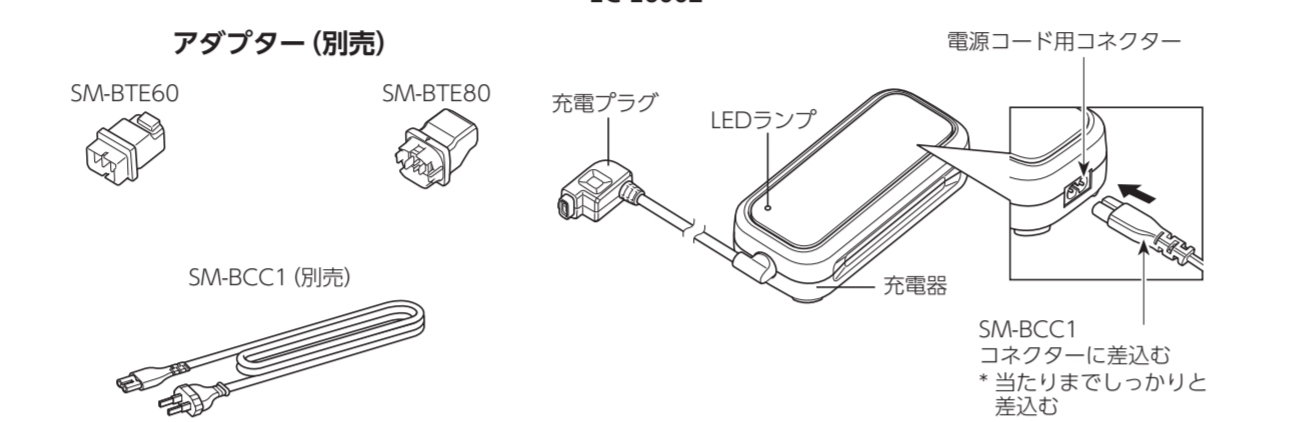
- バッテリーの温度が高い場合、充電時間が長くなります。

SHIMANO STEPSのユーザーマニュアルも合わせてお読みください。

<b>■主な仕様</b>		
入力	AC 100 – 240 V, 1.5 A, 50 / 60 Hz	
出力	DC 42 V, 1.8 A	
対応バッテリー*	バッテリータイプ	リチウムイオン
	公称容量	SHIMANO BT-EN404 / BT-EN604 / BT-E6000 / BT-E6010 / BT-E8014：11.6 Ah BT-EN405 / BT-EN605 / BT-EN805 / BT-EN805-L / BT-E6001 / BT-E8010 / BT-E8020 / BT-E8035 / BT-E8035-L：14 Ah BT-EN606 / BT-EN806 / BT-E8016 / BT-E8036：17.5 Ah
	公称電圧	36 V

\*お住まいの地域で利用できない可能性のあるバッテリーが含まれています。

### 各部の名称



#### 充電の方法

**■自転車から取外したバッテリーの充電**

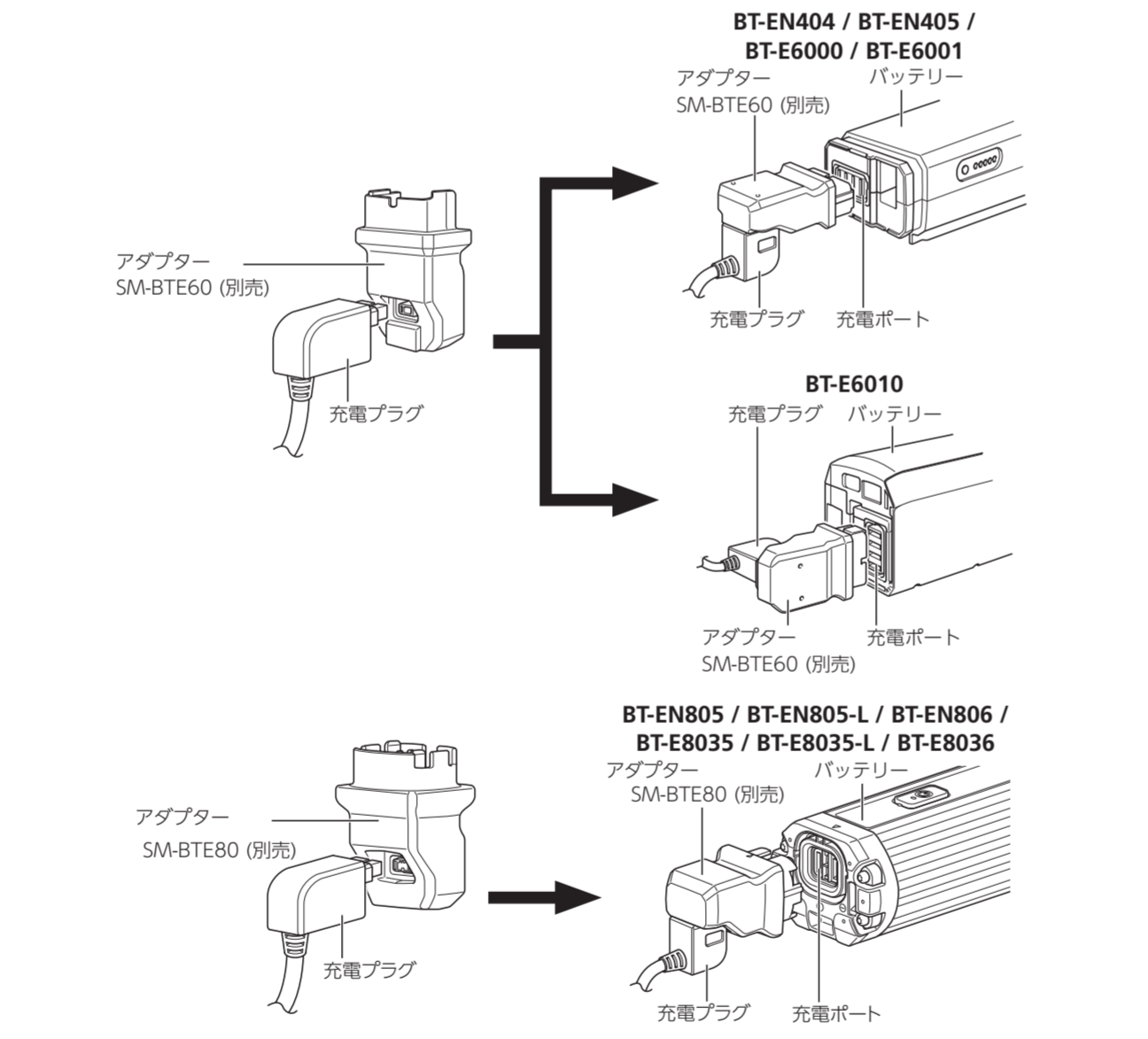
バッテリーを屋内の平坦な場所に置いて充電します。

充電する際は、バッテリーおよび充電器の向きを図のように配置してください。

\*バッテリーはモデルにより充電ポートの向きが異なります。

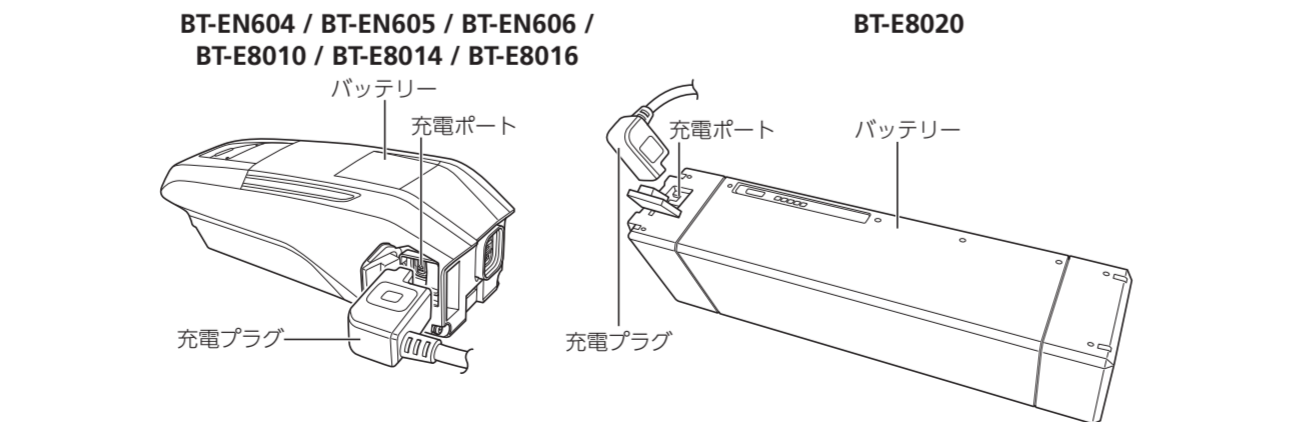
BT-EN404 / BT-EN405 / BT-EN805 / BT-EN805-L / BT-EN806 / BT-E6000 / BT-E6001 / BT-E6010 / BT-E8035 / BT-E8035-L / BT-E8036

- 充電器の充電プラグにアダプターを取付けます。
- 充電器の電源プラグをコンセントに差込みます。
- アダプターをバッテリーの充電ポートに差込みます。



BT-EN604 / BT-EN605 / BT-EN606 / BT-E8010 / BT-E8014 / BT-E8016 / BT-E8020

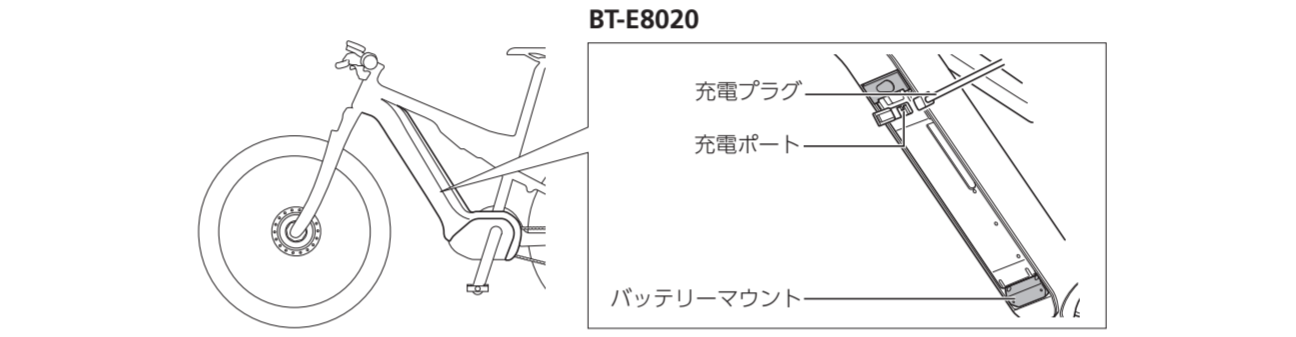
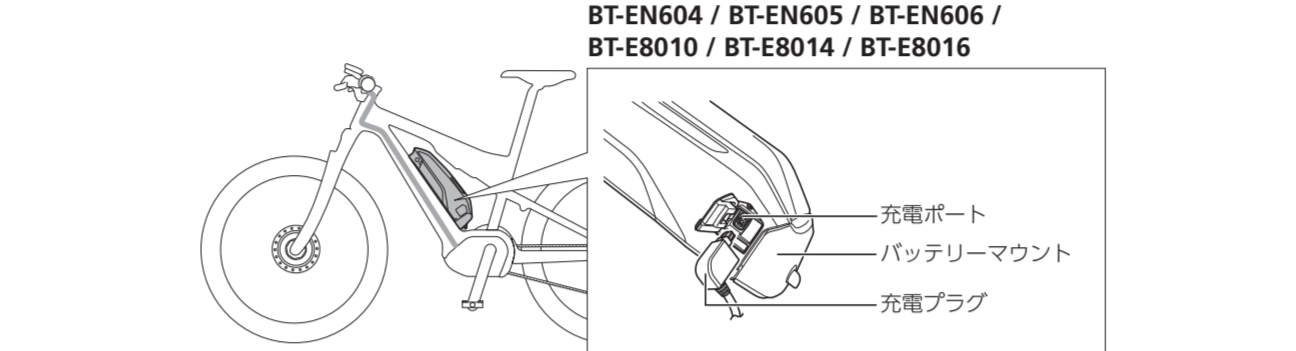
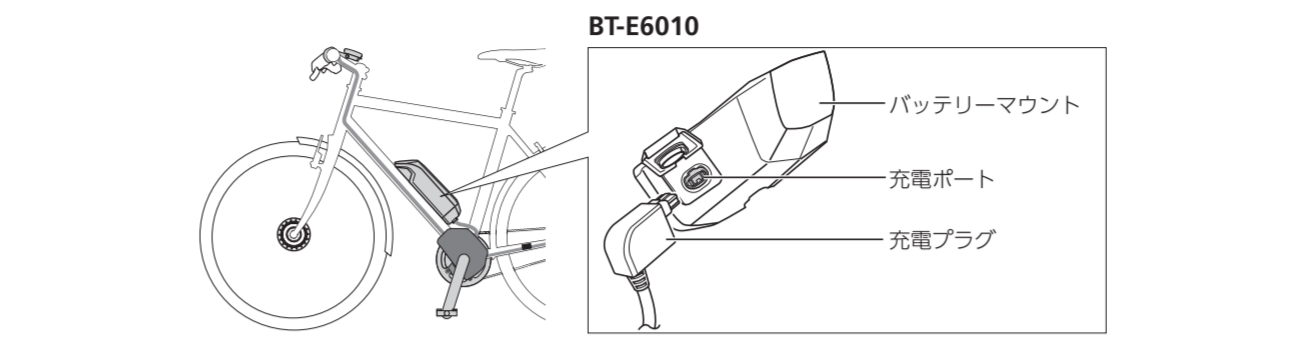
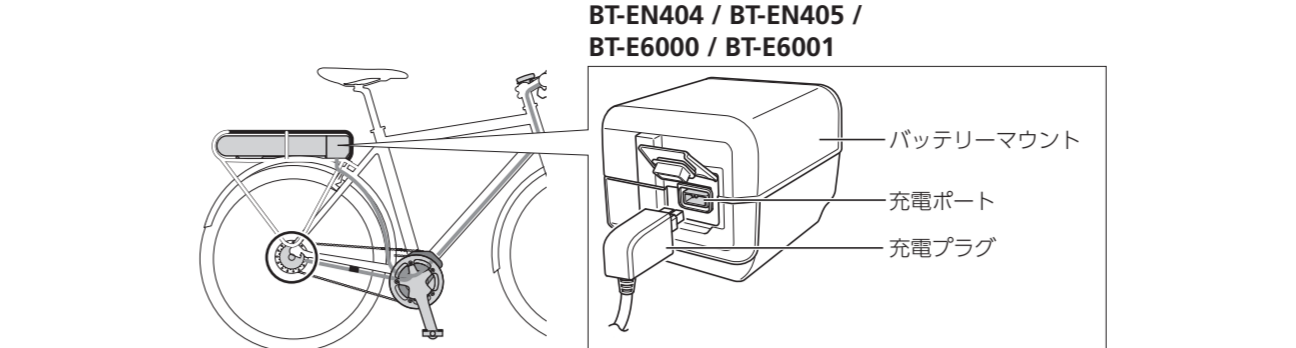
- 充電器の電源プラグをコンセントに差込みます。
- 充電プラグをバッテリーの充電ポートに差込みます。



**■自転車で取付けたバッテリーの充電**

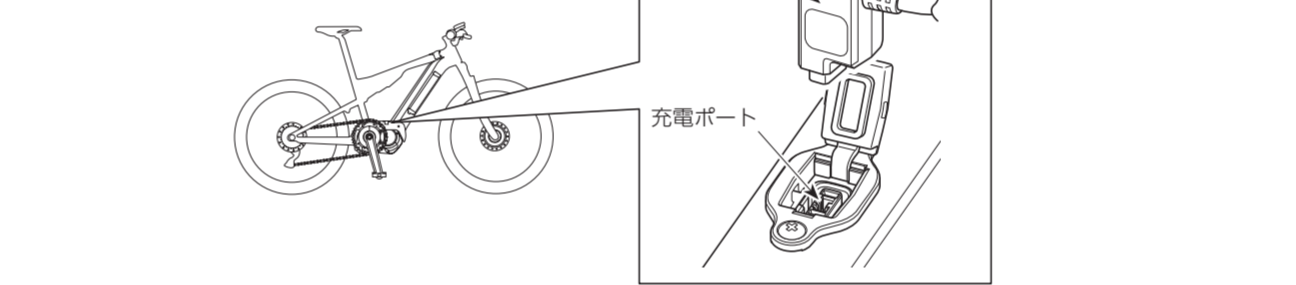
充電器を地面などの安定した場所に置いて充電します。充電中に自転車が転倒しないように固定してください。

- 充電器の電源プラグをコンセントに差込みます。
- 充電ポートに充電プラグを差込みます。



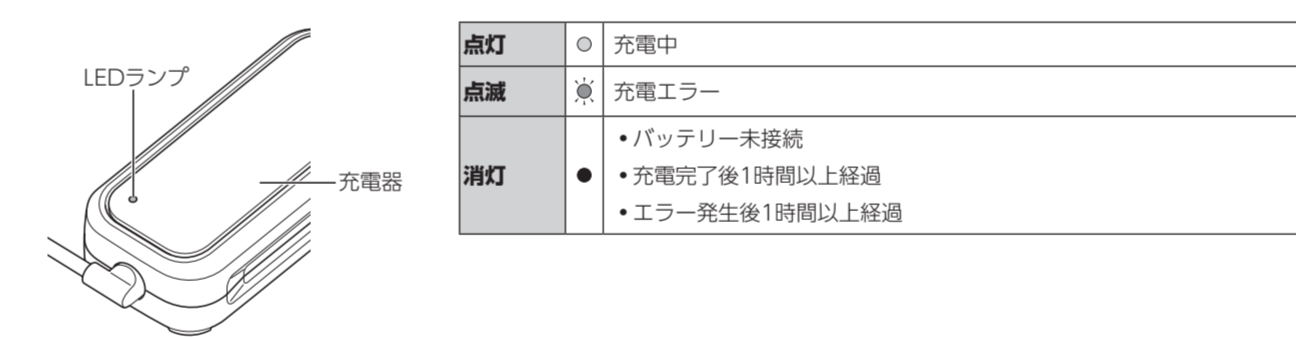
BT-EN805 / BT-EN805-L / BT-EN806 / BT-E8035 / BT-E8035-L / BT-E8036

- サテライト充電ポートの位置はフレーム設計により異なります。



**■充電器LEDランプ**

・充電が開始されると、充電器のLEDランプが点灯します。



・充電時間は以下を参照してください。

所定充電時間	
バッテリー	バッテリー残量0%からの充電時間
BT-EN404 / BT-EN604 / BT-E6000 / BT-E6010 / BT-E8014	約6時間30分
BT-EN405 / BT-EN605 / BT-EN805 / BT-EN805-L / BT-E6001 / BT-E8010 / BT-E8020 / BT-E8035 / BT-E8035-L	約7時間30分
BT-EN606 / BT-EN806 / BT-E8016 / BT-E8036	約10時間12分

### トラブルシューティング

SHIMANO STEPSのFAQを下記に掲載しています。



<https://si.shimano.com/FAQ/STP0A>



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口  
 ☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847 〒590-8577 堺市南区桜田3丁目77番地 **株式会社 シマノ**